

製品名: TIM3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81997**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | ICC,ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 33.4kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | TIM3 |
| 別名 | HAVCR2; CD366; KIM-3; TIMD3; Tim-3; TIMD-3; HAVcr-2 |
| 遺伝子 ID | 84868.0 |
| SwissProt ID | Q8TDQ0 |
| 免疫原 | HEK293 細胞で発現したヒト TIM3 (AA: 追加 22-202) の精製された組み換え断片。 |

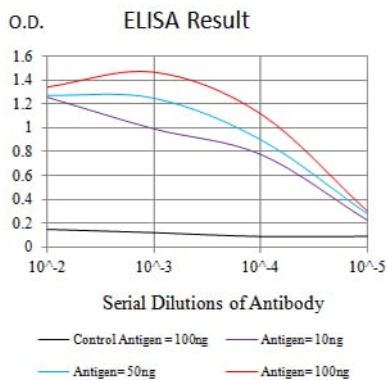
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、免疫グロブリンスーパーファミリーおよび TIM ファミリーに属する。CD4 陽性ヘルパー T リンパ球は、サイトカイン分泌パターンに基づいて、タイプ 1 (Th1) とタイプ 2 (Th2) に分類される。Th1 細胞は細胞内病

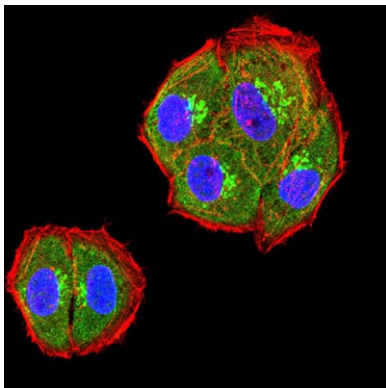
原体に対する細胞性免疫と遅延型過敏症反応に関与する一方、Th2 細胞は細胞外寄生虫感染症の制御、アトピー性疾患およびアレルギー性疾患の促進に関与する。このタンパク質は Th1 特異的な細胞表面タンパク質であり、マクロファージの活性化を制御し、Th1 を介した自己免疫および同種免疫応答を阻害し、免疫寛容を促進する。

研究分野

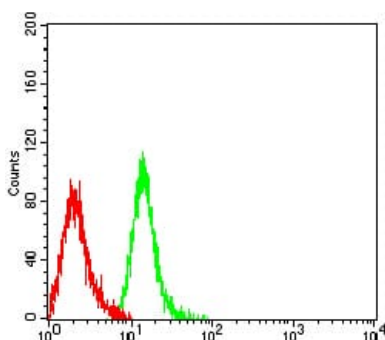
画像データ



黒線：コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線：抗原 (10 ng) ; 青線：抗原 (50 ng) ; 赤線：抗原 (100 ng)



TIM3 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青：DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤：Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



TIM3 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。